医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院



ともに vol. 4

～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

院長3年目のご挨拶
新入職員の決意表明
研修医のご紹介
カマチカップ開催
久喜マラソン大会
入職式
新任医師のご紹介
新入職員歓迎会
院内バレーボール大会









病院長
岡崎 幸生

院長から3年目のご挨拶

新久喜総合病院

～チーム一丸となって新たなステージへ～

新久喜総合病院は、“断わらない医療”を救急の現場で実践すべく、2016年4月に生まれ変わりました。旧久喜総合病院の職員、カマチグループ（巨樹の会、池友会等）の職員、新規採用の職員が、志を持って強い決意で集い、心を一つにして、地域の皆様に安心で安全な“質の高い医療”を、365日24時間提供するため日夜奮闘してまいりました。

①職員の確保

人は宝です。2016年4月開院当初500名程であった職員数も2018年4月には877名で、志を持った仲間を着実に増やしながら、“質の高い医療”に取り組んでおります。

②医療機器・設備の整備

最新鋭の診断治療機器・設備の整備に務めております。320列CTを設置し64列CTと併せてCT2台体制で質の高い診断を、救急対応も行いながら実践しています。

同様に3テスラMRIを設置し1.5テスラMRIと併せてMRI2台体制です。受診頂いた日に、CTやMRI検査を施行し、できるだけ早く確実に診断し、治療に結びつけています。

心臓カテーテル検査・治療装置も1台増設し、2台体制で急性心筋梗塞等の救急対応能力を高めました。

③“断らない医療”

救急搬送患者さんの受け入れを基本的にお断りすることなく受け入れてまいりました。2017年救急の日には、救急受け入れ件数改善部門及び受け入れ率改善部門で、救急功労県知事表彰をいただきました。当地域の救急の現場で、消化管出血の患者さんの受け入れ先を探すのに苦労されており、対応能力を高めるため内視鏡室を新装・整備改装し、消化管出血救急当番を積極的にお引き受けし、消化管出血患者さんを受け入れております。

しかし、最近、病床が満床で受け入れできない事態も経験しております。近隣の先生方とさらにより良い連携を構築し、地域の救急医療を担う一員として責任を果たして参ります。

④“質の高い医療”

心臓血管外科手術を開始し順調に推移しております。都内や埼玉都心部へ行かなくても地元で心臓手術を受けていただけるのです。

急性期脳梗塞に対する脳血管内治療分野でも、専門医が常勤で対応し、県内有数の治療成績です。

がんの手術も、胃がん、大腸がん等消化器がん手術数は着実に増加しています。より低侵襲で早期退院が可能な腹腔鏡下手術を積極的に取り入れております。乳がん手術も女性専門医が常勤で対応し、乳がん手術症例数も年間100例に迫る勢いです。肺がん手術も、呼吸器外科常勤医により施行され順調に推移しております。婦人科系がん手術も常勤専門医が施行し着実に成果を上げています。

毎月の手術室手術総数も開院当初から倍増し、全身麻酔手術症例数も月間200例を超える勢いです。

がんの治療においては、リニアック放射線治療装置を保有しており、放射線治療専門医を常勤で迎え、集学的がん治療をさらに推進いたします。

開院以来2年余り経過し、地域の皆さまからさらに御信頼いただけるよう、チーム一丸となって新たなステージへと邁進いたします。

目の前におられる患者さんが、自分の家族だったらどうするかと自問自答しつつ、職員一丸となって最善の医療を提供できるよう、日々、努力を積み重ねております。

久喜の皆様とともに、久喜の皆様の幸せと健康を願い、職員一同、心を一つにして、日々の診療に邁進いたします。引き続き、ご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成30年度 入職式

平成30年4月1日、3年目を迎える当院に総勢127名の職員が入職致しました。
皆、緊張した面持ちの中入職式は終了いたしました。
入職式のあとは全員でお昼ごはんをいただきながら自己紹介を行い、1Fロビーで集合写真を撮影しました。









新入職員の決意



看護師
田部井　エミリ

4月より入職いたしました田部井エミリです。

入職してからの日は浅いですが、先輩方に多くの知識と技術を教えていただき、新たな発見から様々なことを学んでいます。

しかし、まだまだ分からないことも多く、未熟であるため積極性や探究心を持ち、個別性を考えた看護を提供できるように日々精進していきたいと思います。



リハビリテーション科
園山　敦也

今年度から入職しました。リハビリテーション科、理学療法士の園山敦也です。

千葉県船橋市出身で八千代リハビリテーション学院を卒業しました。

私が新久喜で働きたいと思った理由は地域に根ざした医療を行っているところです。全ての患者様へ明るい笑顔、思いやりを持って接し患者様が元の生活に戻れるようにリハビリを行っていきたいと思います。



医事課
諏訪　美智子

10月より早期就業にて新人研修をさせていただき、様々な業務や患者様対応などを学びました。

4月から新久喜総合病院の職員として誇りを持ち、新しい気持ちで業務を行いたいと思います。笑顔を忘れずに業務に取り組み、頼られる存在になれるよう日々努力します。



医事課
岡田　和也

4月から新入職員になりました。主に救急外来の受付をして、他部署の方々と接する機会が多く、刺激の多い毎日を過ごしています。大変なことも多いですが、先輩方が丁寧に教えて下さいます。患者様に安心感をもっていただけるような対応ができるように、これからも向上心をもって、日々努力していきたいと思います。

医療法人社団 埼玉巨樹の会

新久喜総合病院 新任医師紹介

総合診療科医
エグゼクティブアドバイザー



和歌山県立医科大　S49年卒
せんだ　しょういち
千田　彰一

各診療科と連携し、医療の質の向上に貢献致します。

救急センター長



慶応義塾大　S48年卒
しのざわ　ようたろう
篠澤　洋太郎

これまでの経験を活かし、利根医療圏の救急医療に貢献すると共に、これから救急医療を担う後進の育成に努めます。

泌尿器科部長



福島県立医科大学　S63年卒
あいかわ　けん
相川　健

泌尿器科疾患全般に対応可能です。特に排尿障害や前立腺癌の治療に力を入れています。

救急科／外科部長



香川大　H16年卒
しまうち　たかひろ
島内　貴弘

患者一人一人の不安や痛みを解消できるように全力でサポート致しますのでお気軽にご相談ください。

内分泌・代謝内科医長



帝京大　H19年卒
ましも　やまと
真下　大和

糖尿病を主とした内分泌・代謝疾患等の診察、インスリン注射の導入、教育入院につきましてもお気軽にご相談下さい。

形成外科医長



和歌山県立医科大　H19年卒
たちばな　さつき
橘　五月

リンパ浮腫を専門に診療を行っていますので、お気軽にお声掛けください。

形成外科医



琉球大　H23年卒
こうち　まりこ
幸地　茉莉子

患者様一人一人に丁寧な治療をできる様に心がけております。よろしくお願い致します。

整形外科医



琉球大　H19年卒
にしかわ　まさのぶ
西川　正修

患者の目線に立った医療を心掛けて参ります。何かあればお気軽にご相談ください。

整形外科医



島根医科大　H19年卒
さいき　たつひこ
佐伯　辰彦

より良い医療を提供できるよう、日々精進していきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

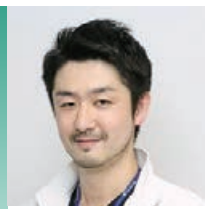
救急科／心臓血管外科



日本医科大　H16年卒
とみた　たけし
冨田　剛志

患者とご家族が安心し、満足して過ごし笑顔で退院できるよう精一杯の力を尽くしていきます。

救急科／心臓血管外科



杏林大　H21年卒
さが　としふみ
佐賀　俊文

これまでの経験を生かして皆様に安心して治療を受けていただけるように日々努力いたします。

救急科／心臓血管外科



宮崎大　H28年卒
ほうじょう　りゅうじ
北條　竜司

患者様に笑顔で退院して頂けるように、情熱をもって診療を行っていきます。

放射線科医長



信州大　H20年卒
まきの　そういち
牧野　壮壱

4月より放射線科治療の常勤として赴任しました牧野と申します。どうぞよろしくお願い致します。

研修医紹介

初期臨床研修医



秋田大　H30年卒
とみなが　けんた
富永　健太

新久喜総合病院初期研修医1年目の富永健太です。
秋田大学を卒業し6年振りに地元埼玉県に戻って参りました。
まだまだ知識も経験も未熟ですが、ここ久喜の地域医療を支える一員として皆様の力になれるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

初期臨床研修医



筑波大　H30年卒
なかはら　やすたか
中原　康尚

新久喜総合病院で4月よりお世話になっています。初期研修医1年目の中原康尚です。
筑波大学では、ラグビーを通して体力を作ってきました。
その体力を利用して2年間の研修は全力で取り組み、先生方からより多くの知識と技術、そして医師としての姿勢を学びたいと思います。毎日元気に笑顔で2年間頑張っていきますのでどうぞよろしくお願い致します。

初期臨床研修医



新潟大　H29年卒
たはら　ひろき
田原　浩樹

新久喜総合病院初期研修医1年目の田原浩樹です。
九州の長崎市生まれで、新潟大学を卒業しました。
当院は2年前にJA埼玉厚生連より巨樹の会へ移管されて生まれ変わりました。埼玉県北部の医療を支えていけるように一生懸命努力してまいります。よろしくお願い致します。

初期臨床研修医



埼玉医科大　H30年卒
いどた　たけし
井戸田　健

新久喜総合病院初期研修医1年目の井戸田健です。
医師不足が囁かれる埼玉県内でも特に医療過疎が問題になっている利根医療圏で24時間365日“断らない病院”を掲げる新久喜総合病院では、日々非常に多くの患者様を受け入れております。その中で最先端の医療技術と専門知識を持つ多くの先生方のご指導を受けながら、毎日患者様と接しお話を伺い、治療について考え学ぶことで少しでも早く地域の皆様の健康を支える医療スタッフとして、一人前になれるように努力します。

新入職員歓迎会!!

2018.04.17

平成30年4月17日(火)久喜市三高サロンにて新人歓迎会をおこないました。

歓迎会では多くの先輩方、他職種の方々と新入職員が交流を持ち、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。これから新久喜総合病院の一員として新入職員のみんなと一緒に頑張っていきたいと思います。

リハビリテーション科　渕田　大貴





cute!

カマチカップ開催!!

2018.03.05







平成30年3月5日に大田区の体育館にて、関東の系列病院が参加するフットサル大会(通称カマチカップ)が開催され、新久喜総合病院フットサルチームも参加してきました。関東の11病院から12チームが参加しており、当院のフットサルチームは惜しくも8位という結果に終わりました。

大会終了後に部活として本格的に活動することになり、今年度4月より新久喜総合病院フットサル部を設立することになりました。現在部員は男女合わせて20人程です。みんなで楽しく練習をしています。来年のカマチカップでは優勝を目指して頑張っていきたいと思います。

リハビリテーション科　市川　拓哉

院内バレーボール大会

2018.02.22

2月22日に院内バレーボール大会に参加させて頂きました。

4東病棟はバレーの経験者が多く、スタッフの積極的な参加があり仕事とは違うチームワークを発揮することができたと思います。

また、4西病棟の看護師さん、先生と合同で行うことにより協力し合うことができて、とてもいい経験になりました。

決勝ではリハビリチームに負けてしまい、とても残念だったけど、来年は新しいチームでまた楽しく試合が出来たらいいなと思いました。

参加出来てよかったです。ありがとうございました。

看護部　4東病棟　松元　恵里









3.25(sun)

第3回 久喜マラソン大会











3月25日(日)に第3回久喜マラソン大会が行われました。

当院からは、去年の21名を上回る総勢53名がエントリー!!参加メンバーはレース中の救護活動も想定し、事前に救命講習を受け、万全の体制で参加しました。

地域の皆様からの「新久喜総合病院がんばれ!」の声援に励まされ、それぞれの目標を達成することができました。

来年も多くのメンバーと参加できることを楽しみに、日々練習していきたいと思います。

ケアワーカー　向井　香里

スタッフ募集

新久喜総合病院



新久喜総合病院は、元はJA埼玉県厚生連が経営する病院であり、開設5年の急性期病院でしたが、2016年4月1日より巨樹の会に経営移譲されグループ病院の仲間入りをし、「新久喜総合病院」として24時間365日「断らない病院」として生まれ変わりました。

とても働きやすい病院です。

病院概要

開　　設：2016年4月1日
診 療 科 目：内科/呼吸器内科/循環器内科/消化器内科/代謝・糖尿病内科/腎臓内科/神経内科/外科/心臓血管外科/呼吸器外科/整形外科/脳神経外科
乳腺外科/形成外科/皮膚科/泌尿器科/婦人科/眼科/耳鼻咽喉科/リハビリテーション科/放射線科/麻酔科/救急科/病理診断科/肛門外科/消化器外科
病　　床　　数：300床　急性期病棟：186床　ICU：8床　HCU：8床　回復期リハビリテーション病棟：98床
看 護 基 準：急性期病棟：7対1　回復期リハビリテーション病棟：13対1
：看護単位：急性期病棟4病棟・回復期リハビリテーション病棟2病棟・ICU・HCU・手術・外来
救急搬入患者数：月約600件
手 術 件 数：月約200件～250件

募集職種　**看護師・准看護師・看護助手・薬剤師・検査技師・放射線技師・臨床工学技士・社会福祉士・作業療法士 言語聴覚士（未経験者大歓迎）** ※詳細はホームページをご確認下さい。http://shinkuki-hp.jp

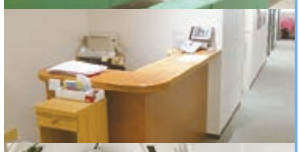
■所在地　埼玉県久喜市上早見418-1　　■お問い合わせ先　TEL 0480-26-0033

人間ドックのご案内

当センターでは、地域の皆様ならびに企業等の皆様に健康で充実した毎日を送っていただけるように、生活習慣病をはじめ様々な病気の早期発見、早期治療のための健康診断をおこなっています。充実した設備と医療体制で皆様のお役に立てればと考えております。

ご自身とご家族のためにも、ぜひ人間ドックを受診して現在の健康状態を確認してみませんか?

ご予約・お問い合わせ先
健康管理センター TEL 0480-44-8413


編集後記

久喜市に住んで早くも2年が経過致しました。最近ではお店や道路を覚えて色々な場所に出かけ、地域の皆様よりお声掛け頂くことが大変多くなりました。
平成28年4月、わずか500名程度の職員でスタート致しました新久喜総合病院は、平成30年4月で総勢870名を超える職員数となりました。
3年目を迎え、これからも地域の皆様に信頼され、お声掛け頂ける病院になれるように職員一同精進いたします。

新久喜総合病院 広報誌
ともに vol. 4
～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

医療法人社団 埼玉巨樹の会
新久喜総合病院
〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1
http://shinkuki-hp.jp
TEL 0480-26-0033　FAX 0480-44-8026



お車の場合
県道3号、久喜市上早見の交差点を菖浦方面に曲がり約250m（久喜ICより約3分）

電車の場合
JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅下車、徒歩約30分

バスの場合
[朝日バス]久喜駅西口から約10分
- 久西01　久喜駅西口～久喜総合病院前～菖浦仲橋
- 久西02　久喜駅西口～久喜総合病院（玄関）～菖浦仲橋

[久喜市市内循環バス]
- 除堀・所久喜循環
- 六万部・北中曽根循環